



連合愛知

か わ ら 版

●発行所●
日本労働組合総連合会愛知県連合会
(連合愛知)
名古屋市熱田区金山町1丁目14-18
ワークライフプラザれある4F 〒456-0002
TEL.052(684)0005(代表)
FAX.052(684)0010
ホームページ <http://www.rengo-aichi.or.jp>

2011年9月 第230号

連合愛知 2011 春季生活闘争のまとめ



連合愛知の取組み

連合愛知2011 春季生活闘争

1. 賃金・一時金の受結状況

愛知県下の受結状況は、第1先行組合の集中回答ゾーンの目前である3月11日に東日本大震災の発生で、今春闘は、連合本部の指示により、交渉・回答引き出しについては、各産別の自主的判断で取り組むことを確認した。その中での春闘交渉となったが、県内の第1先行組合のほとんどが、集中回答ゾ

ーンの中において、定昇相当分にあたる維持分確保の回答・受結を引き出した。

また、第2先行組合から中小については、大震災の影響を受け、交渉にも入れない状況や回答についてずれ込んだ組合が多くなっている。

連合愛知調査広報組合の平均賃金方式(計算が可能な組合:75

組合)の解決・受結状況は、単純平均全体計で、4,308円(昨年実績4,351円)、1,000人以上4,741円(昨年実績4,822円)、999~300人4,331円(昨年実績4,257円)、299人以下3,743円(昨年実績3,875円)。加重平均全体計では、5,990円(昨年実績6,053円)となり、全体計では、単純・加重ともに前年を下回る結果となっている。

連合本部及び他団体の公表状況

- (1) 連合本部(全国集計)
(2011年7月4日公表)
連合本部の平均賃上げ方式による集計(4,061組合)は、単純平均で、3,786円(昨年実績3,550円)で引き上げ率は1.50%(昨年1.41%)。加重平均では、4,924円(昨年実績4,805円)で引き上げ率は1.71%(昨年1.67%)となっている。
- (2) 連合本部(愛知県分抽出集計)
(2011年7月4日公表)

連合本部に報告があった加盟組合の愛知県分を抽出した集計は、平均賃上げ方式による集計(252組合)は、単純平均で、4,557円(昨年実績4,415円)で引き上げ率は1.74%(昨年1.70%)。加重平均では、5,895円(昨年実績5,767円)で引き上げ率は1.97%(昨年1.96%)となっている。

- (3) 愛知県経営者協会
(2011年6月15日公表)
愛知県経営者協会集計対象企業210社のうち、妥結した企業(183社)

の平均は、単純平均で4,482円(昨年実績4,433円)、賃上げ率1.65%(昨年実績1.63%)。

- (4) 愛知県産業労働部
(2011年7月4日公表)
愛知県産業労働部の対象企業のうち、297社の賃上げ状況は、単純平均で、3,709円(昨年3,578円)で引き上げ率は、1.38%(昨年1.34%)。加重平均では、5,303円(昨年実績5,173円)で引き上げ率は1.72%(昨年1.69%)となっている。

2. 具体的な活動

生活改善に関する取組み 情報の共有化・共通認識の 醸成と機運の盛り上げ

(1) 2011春季生活闘争学習会の開催

連合及び連合愛知の春季生活闘争方針の確実な理解と現下の社会経済概況や勤労者生活情勢の把握、さらには克服すべき諸課題について構成組織が認識を一致させることを目的に2010年12月7日(火)れある6階会議室において「連合愛知2011春季生活闘争学習会」を開催した。法政大学大学院イノベーションマネジメント研究科藤村博之教授から「会社の元気は労組が創る」及び連合本部・須田孝局長より「2011春季生活闘争・連合方針」の講演を中心に意識合わせを行った。当日は、構成組織、地協から99名の参加があった。



12.7 春季生活闘争学習会



3.6 春季生活闘争1万人総決起集会

(2) 2011春季生活闘争 1万人総決起集会の開催

2011春季生活闘争における要求実現と闘争の盛り上げを図るため、3月6日(日)に名古屋市栄・久屋広場において「個人消費回復でデフレ循環からの脱却! 活力ある社会への転換を実現しよう!」のスローガンのもと、「2011春季生活闘争 1万人総決起集会」を開催し、すべての労働者を対象にした処遇改善の2年目の取組みの確認をした。一般の人にむけても連合の運動を広くアピールする為に参加者全員によるデモ行進、役員を中心に連合愛知の政策制度要求実現にむけた街頭行動も同時に開催し、春闘勝利にむけて意思結集した。

(3) 2011春季生活闘争 交渉状況交

流会の開催

3月9日(水)の第3回春季生活闘争委員会において、副会長産別を中心とする構成組織の交渉状況を情報交換し、相乗効果の発揮につなげた。

(4) 「2011春季生活闘争 官公部門決起集会」の開催

春闘期における人事院・総務省からの前向きな回答を引き出すため、公務労働者が共通認識をもつとともに意思の結集を図ることを目的に、3月10日(木)名古屋市教育センターにおいて「2011春季生活闘争 官公部門決起集会」を開催した。連合本部から「働くことを軸とする安心社会とは」「公務員制度改革の現状」についての講演をいただき、官公労組組合員の意思結集を行った。



3.10 官公部門決起集会

(5)賃上げ・一時金等の要求内容・

妥結内容の調査とフィードバック

連合愛知は、各構成組織・加盟組合の協力を得て、調査広報300組合に対し、「2011春季生活闘争」の賃金、一時金、最低賃金、その他の主な要求と回答・妥結の調査を行った。

また、情報の共有化を図り、交渉を有利にする後方支援として、各加盟組合の要求内容は3月上旬に、回答・妥結状況の情報は、3月中旬からのFAX速報版にて随時発行(計6回発行)。

5月下旬は、最終版として回答情報の機関紙を発行した。

FAX情報

3月4日(金)の要求情報
1回発行

3月23日(水)からの回答情報(最終は、4月28日(木))
5回発行

回答情報誌

5月25日(水)に今春闘の概要も含め、発行

生活改善に関する取組み
中小・未組織労働者の
支援の取組み

(1)中小共闘センターの設置

2010年12月21日(火)に第1回中小・雇用労働委員会を開催し、中小共闘センター委員会を6回開催するとともに、2011春季生活闘争における中小労組の闘争を支援した。

*第1回中小・雇用労働委員会
2010年12月21日(火)14時~
《主な内容》

- ・連合 2011春季生活闘争方針について
- ・連合愛知 2011中小共闘センター委員会の取組みについて

*第2回中小共闘センター委員会
2011年2月8日(火)13時30分~
《主な内容》

- ・ポイント賃金について
- ・中小労組情勢報告交流会の開催について

*第3回中小共闘センター委員会
2011年4月6日(水)16時~
《主な内容》

- ・雇用・労働政策の取組みについて
- ・解決促進を求める経営側への要望書について

*第4回中小共闘センター委員会
2011年4月28日(木)15時~
《主な内容》

- ・連合愛知ミニマム目標値のあり方について
- ・中小労組春季生活闘争情勢について

*第5回中小共闘センター委員会
2011年5月25日(水)15時~
《主な内容》

- ・連合愛知ミニマム目標値のあり方について
- ・重点要望書の策定について

*第6回中小共闘センター委員会
2011年6月28日(火)16時30分~
《主な内容》

- ・重点要望書の策定について

(2)中小労組決起集会の開催

2011年1月31日(月)にウインク愛知において、2011春季生活闘争の本格的な開始を控え、要求書を2月末までに提出し要求実現にむけ闘い抜くため、闘争の盛り上げと意思統一を図ることを目的に開催した。本決起集会では、2011中小共闘センターの取組みや連合愛知ミニマム目標値など

の提起を行い、3構成組織(JAM、UIゼンセン同盟、電機連合)が決意表明を行った。



1.31 中小労組決起集会

(3)中小労組情報交換会の開催

2011年4月6日(水)にワークライフプラザれある6階大会議室において、3月段階での取組みを踏まえ、未解決組合の早期決着を目指すとともに中小労組の要求目標の獲得にむけて決意を固め合うことを目的に開催した。本



4.6 中小労組情勢報告交流会

情勢報告交流会では、中央の取組み状況や妥結状況報告を行い、7構成組織(自動車総連、JAM、電機連合、セラミックス連合、UIゼンセン同盟、フード連合、運輸労連)が賃上げ妥結状況や未解決組合の早期妥結にむけた取組みについて報告を行った。

(4)連合愛知ミニマム運動の推進

中小共闘センターニュースを2回発行し、賃金実態調査に基づくミニマム目標値や個別賃金データの集約結果から算定したポイント賃金などを加盟組合に周知し、春季生活闘争の賃金引き上げ目標として取り組むよう呼びかけた。

また、個別賃金分析プログラムについては、4構成組織(JAM、UIゼンセン同盟、電機連合、交通労連)43組合から約15,000人のデータを連合愛知に集めることができた。

(5) 愛知県最低賃金の引き上げにむけた取組み

2011年2月15日(火)に開催した第1回最低賃金部会において、より多くの組合での企業内最低賃金協定の取組みが愛知県最低賃金の引き上げにつながり、さらに非正規労働者を含む未組織労働者、未加盟組合の労働者の賃金底上げに寄与できることを確認し、協定化の取組みを推進した。

ワークルール、働き方に関する取組み

(1) ワークルールの実現、法令遵守の取組み

学習会については、大幅な法改正がないために開催は見送った。今後については、政府の動きを注視しながら適宜開催することとする。

非正規労働者に関する取組み

(1) 非正規労働者に対する組織化の取組み

非正規労働者をはじめとする勤労者の組織化にむけた取組みの一環として、6月9(木)~10(金)日に「全国一斉労働相談ダイヤル」を実施した。2日間で31件の相談が寄せられたが、組織化につながるような案件はなかった。

また、第16次組織拡大強化月間(6月)の取組みの一環として、パートタイム労働者をはじめとする非正規労働者の組織化に関する情報交換会を、9構成組織よりの参加(21名)を得て、6月14日(火)に開催した。連合愛知全体での進捗状況報告にはじまり、各構成組織の取組み方針・取組み状況、運営上の課題などについて報告を受ける中で、不安定雇用にさらされる非正規労働者の実態や、その組合員化の状況について情報交換を行った。

政策制度に関する取組み

(1) 2011春季生活闘争と運動した政策キャンペーンの展開

2011春季生活闘争の社会的気運の盛り上げ、連合・連合愛知の重点政策テーマについて周知と理解を図るため、「あんしんUPキャンペーン2011」のリーフレットを作成し、組合員対象に配布した。同時に、「地方分権(地域主権)」に関するアンケートを実施し、10万名弱の組合員・家族より回答が寄せられ、集計結果については今後の「新規政策提言」策定の参考としていくこととした。

(2) 税制・確定申告運動の取組み

連合愛知は、2011春季生活闘争における政策・制度改善要求の一環として、広く税に対する啓発と知識の習得を通じ、連合の政策提言や運動について組合員の理解を得るとともに、「天引き」という制度によって、納め過ぎた税金を算出し還付申告することにより、税制の仕組みやありかた、問題点を知る最良の機会と位置づけ2011税制・確定申告運動を実施した。

取組み結果

確定申告件数 1,766件
(還付1,608件、納付158件)
還付見込み金額 9,730万円
(昨年比448万円減)

(3) 「すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう!」街頭行動の取組み

「働くことを軸とする安心社会」を柱に、連合が目指す希望と安心の社会実現にむけ、顔の見える運動として1回/月の街頭宣伝行動を実施した。特に、2月・4月は春季生活闘争に取り組む意義について訴えを行った。

行政、経営者団体などへの要請行動

(1) 人事院中部事務局・愛知県・名古屋市人事委員会への要請行動

中央における公務員連絡会(公務労協)の「人事院・総務省交渉」と連携し、3月24日(木)には愛知県人事委員会・名古屋市人事委員会に対して「知事及び議会に対し二度と賃金抑制を繰り返させない具体的措置を求めること」「賃金抑制分、諸手当の引き下げ分について、厳密に官民較差に反映させること」などの内容を盛り込んだ「要請書」を提出した。また、同日人事院中部事務局に対して非常勤職員等の雇用・労働条件の改善や50歳台の給与見直しをはじめとする統一要求実現にむけた「要求書」を提出し、人事院中部事務局と意見交換を行った。

(2) 愛知県知事・名古屋市長への要請行動

公務部門に働く組合員の総合的労働条件の維持・改善にむけて、3月23日(水)に愛知県知事、3月30日(水)に名古屋市長への要請行動を実施した。

公共サービスの質の確保や高齢者雇用制度が円滑に運用されるよう条件整備をすることなどを求めた「要望書」を、愛知県・名古屋市に提出するとともに意見交換を実施し、勤労者・生活者の視点に立った政策の推進を要望した。

(3) 愛知労使懇談会の実施

2月7日(月)の愛知県経営者協会との懇談会、3月10日(木)の中小企業団体中央会との懇談会で、連合の春季生活闘争方針に基づいて、各企業労使交渉の事前環境整備を目的に意見交換を行った。



27 愛知労使懇談会

3. 全体のまとめ

(1) 2011春闘において連合は「働くことを軸とする安心社会・労働条件の復元」を打ち出し、景気回復の為に賃金水準等労働条件を復元するべく今春闘を戦った。

愛知県の状況は、大企業を中心に景気回復傾向を受け、多くは東日本大震災後であったものの、3月末決算に影響が出ていないこともあり、昨年以上の結果となった。しかし、東北に拠点を置く企業や中小企業の業績は先行きが見えない状況の中、妥結の遅れとともに交渉に入れない企業もあった。

連合愛知調査広報組合の結果は75組合中、構成組織から報告があった中で、昨年に比べ内需型産業及び中小のマイナスが響き、全体計では他の統計とは相違している。また、連合愛知は他構成組織への公表を前提としていることから、報告を数値で記載をしない組織が増えていることも統計上の相違の要因でもある。

有効求人倍率は0.81倍と東日本大震災の影響を受け、昨年からの上昇傾向に歯止めがかかっている。また新卒採用は再び厳しい状況となった。特に、今年度の新卒採用においては大学・短大生の就職率(3月末)は90.2%(前年同月差1.0ポイント低下)と、県が調査を開始した平成6年度以降、過去3番目の低さであり、今後も新卒者を中心に未就職者の増加が懸念される。夏期以降、非正規労働者を中心に雇用が回復することが想定されている一方、国内の景気の先行きが不透明な中で、正規雇用労働者の新規採用の回復が望まれる。

連合愛知は構成組織・加盟組合の交渉をサポートする役割に基づき、情勢の変化に対応した情報提供や機運の盛り上げなど

を意識した取組みを連合方針に則り推進していく。

(2) 中小労組支援については、中小共闘センターの活動を中心に取り組んだ。情報提供として、中小共闘センターニュースを2回発行した。通年的な取組みとして、個別賃金分析プログラムの役割と活用方法のPRとともに個別賃金データの提出を構成組織へ働きかけ、賃金実態の把握や愛知県下のポイント賃金の実態値を産業別、規模別などに分類し、細かく情報提供するなど中小労組の支援を図っていくこととした。

(3) 特定(産業別)最低賃金の引き上げの根拠として、構成組織に企業別最低賃金協定の更新(既締結)や締結(未締結)のさらなる促進を働きかけた。今後も、最低賃金学習会など機会をとらえて、さらに多くの企業で最低賃金協定締結がなされるよう働きかけ、働く仲間の賃金の底上げ、格差の是正につなげていかなければならない。

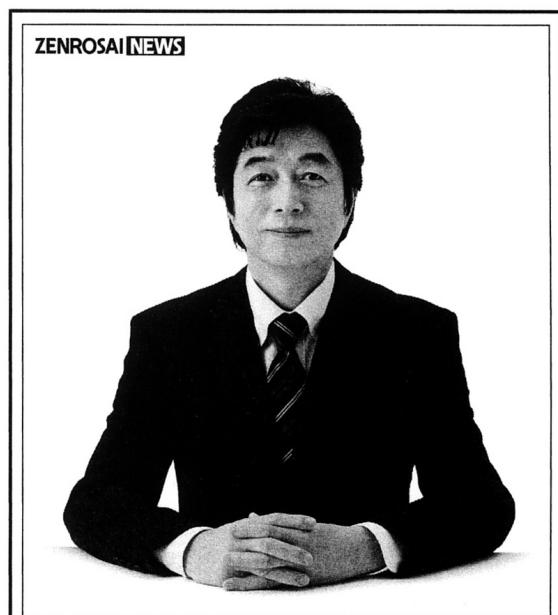
また、地域別最低賃金は、大震災後の最低賃金議論となるが、「雇用戦略対話」における早期の地域別最低賃金を800円以上に引き上げることやAランクにふさわしい引き上げ額を審議会で訴える。

(4) 今春闘では、行政への要請行動や毎月の街頭行動を中心に、愛知県下における雇用対策を効果的に進めるべく取組みの強化を図った。

「働くことを軸とする安心社会」を柱に、連合が目指す希望と安心の社会実現にむけ、顔の見える運動として1回/月の街頭宣伝行動を実施した。連合方針に基づき、すべての労働者にむけた労働相談ダイヤルを12月・2月・6月に実施した。労働相談のフォローや組合づくりについては、体制を含め強化を推進している。

加盟組合の企業内で働く非正規労働者に関しては、均等待遇・処遇改善にむけ、労使協議を行い、成果を得た組合もあった。こうしたことから、同じ職場に働く非正規労働者の組合員化は、今後の労働組合の果たすべき役割において、大変重要な課題である。

また、今春闘においては「組織化・組合員化」に関する情報交換会を実施し、有意義な機会となった。連合愛知として、今後は、先行組合の事例を紹介し、組織内への波及を図っていく役割を強化していくことが必要である。



一人ひとりの声をチカラに、確かな未来をつくっていく。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会



悠久の時を越えたオルガンの世界を満喫

連合愛知クラシックコンサート「名フィルと共に」を開催



クラシックコンサートを存分に満喫

連合愛知は8月27日(土)、愛知県芸術劇場コンサートホールにおいて、第20回目となる連合愛知クラシックコンサート「名フィルと共に」を開催した。地域文化の振興を図るとともに組合員などが文化活動に親しむ機会の提供を目的として開催しているこのコンサートには、構成組織組合員とその家族を中心とする、1,334名の参加があった。

今年度は、「華麗なるオルガン」をテーマにコンサートが行われた。今回は「トッカータとフーガ 二短調BWV.565」や「糸杉と月桂樹 作品156」など、指揮者である川瀬賢太郎さんやオルガン奏者の室住素子さんを中心にプログラムが組まれていた。参加者は、パイプオルガンによる重厚で荘厳な響きや名古屋フィルハーモニー交響楽団の奏でる美しいハーモニーに浸り、日ごろの忙しさを忘れてクラシックコンサートを満喫した。

届け！ 平和への思い

連合平和行動参加者が街頭行動を実施

連合愛知は8月26日(金)、名古屋市栄周辺において、連合平和4行動(沖縄・広島・長崎・根室)に参加した実体験をもとに、平和に対するメッセージを広く県民に伝えるために街頭宣伝行動を実施した。この街頭宣伝行動には、神野会長をはじめとして平和行動派遣団の団長である副会長、事務局である青年委員、女性委員を中心に街宣カーから平和への思いを訴えた。

「21世紀が差別も争いも無い平和で自由な、共存共生の笑

って暮らせる世界にするため、私たちにできる事はたくさんある。たとえば友達と仲良くする、周りの人の立場を尊重する。核兵器、戦争について話し合うなど、私たちにできる事から始めていかななくてはならない」「世界で唯一の被爆国である日本の使命は、今後も原爆の恐ろしさや平和の尊さを世界に向けて発信することである」「日本人として、実際に起きた戦争の悲劇を知るために、広島や長崎・沖縄を訪れてみるべきではないだろうか」など、自身の熱い思いを訴えた。最後に、根室への平和行動に参加する青年委員・女性委員が意気込みを述べた。



連合愛知 助け合い運動

期間 2011年10月1日～12月20日

組合員の大切なお金を各種福祉事業に幅広く役立てていくために
みなさんの積極的な協力をお願いします!

【確認事項】

- 1 当面の日程について
 - 2 連合愛知各種委員会の委員交代について
構成組織の事情により、下記のとおり委員を交代する。
- | 委員会名 | 構成組織名 | 新 | 旧 |
|-------|-------|------|------|
| 青年委員会 | 自動車総連 | 繁野慶一 | 清水源裕 |
- 3 組織・財政運営に関する諮問事項への中間答申
 - 4 2012年度連合愛知年間大日程(案)について
 - 5 構成組織の組織拡大について
 - 6 第6次組織拡大中期計画「組織拡大スタート月間」の取組みについて
 - 7 第6次組織拡大中期計画「組織拡大目標(計画)他調査」について
 - 8 第2回青年委員会学習会の開催について
 - 9 連合愛知官公部門 人事院勧告期各種要請行動の実施について
 - 10 2011官公部門学習会の開催について
 - 11 連合愛知ミニマム目標値について
 - 12 2012地域ミニマム運動(個別賃金調査)の取組みについて
 - 13 希望と安心の社会づくりキャンペーン街頭宣伝行動

の取組みについて

- 14.2011年度 教育改革運動への協力について
- 15 連合愛知の重点要望に対する愛知県知事との懇談会の開催について
- 16 2011年度連合愛知・愛知県医師会との懇談会の実施について
- 17 第24回愛知県勤労者スポーツ大会への対応について
日 時:2011年11月12日(土)9:00~16:00
場 所:愛・地球博記念公園(モリコロパーク)
- 18 北方領土返還要求街頭啓発・署名活動の協力について
期 間:2011年10月~11月の2ヵ月間
提出期限:2011年12月16日(金)まで

【議 事】

- 1 各種審議会・委員会などへの派遣について
- 2 連合愛知第23回定期大会の開催について(公示)
日 時:2011年10月27日(木)13:00~17:00
場 所:ウインクあいち 大ホール
- 3 連合愛知2012年度暫定予算について
- 4 第6次組織拡大中期計画(案)について
- 5 2012年度活動方針(案)<活動の基調>

公務労働者の労働条件改善を要請

連合愛知官公部門、人事院勧告期要請行動を実施



連合愛知官公部門は、人事院勧告期を迎えるにあたり、公務労働者の労働条件の改善や生活の向上などを求めて行政への要請行動を実施した。

9月1日(木)に行った人事院中部事務局への要請行動には、藤好部門長をはじめとする官公部門構成組織の代表者12名が参加した。要求書を提出した後、「50歳台後半層の給与が上がらないことについて」「民間給与調査状況について」意見交換が行われた。

また、9月5日(月)には名古屋市人事委員会に対して、9月8日(木)には愛知県人事委員会への要請行動を行っている。

要求書を提出する藤好部門長(対人事院中部事務局)

あなたの職場で働くすべての人と家族の
こころの相談室

心の相談室

電話相談

専用電話

052(618)7831

月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00
※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。

面接相談

場所/(社)日本産業カウンセラー協会中部支部
※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。

三河西地協

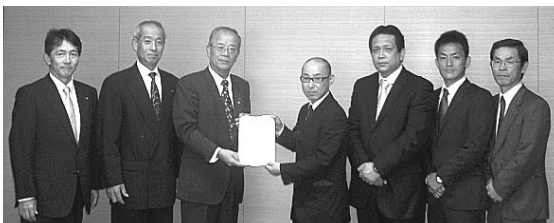
こんな活動をしています！

政策要望書の提出

刈谷市・安城市・知立市・碧南市・高浜市

2010年10月、碧海5市の市長に対し政策要望書を提出しました。「安全・安心で活力ある地域社

会づくり」をめざし、意見交換を行い、各市長からは前向きな回答を頂きました。



刈谷市長へ



安城市長へ



知立市長へ



碧南市長へ



高浜市長へ

街頭活動、救援カンパ活動の実施

連携する各級議員とともに、交通安全や組織拡大に関する街頭活動や、東北地方太平洋沖地震救援カ

ンパを実施しました。特に救援カンパに関しては、多くの皆様にご協力頂き、433,822円を寄付することができました。



街頭活動(交通安全・組織拡大など)



連合東北地方太平洋沖地震救援カンパ

各種イベントの実施

「地震と津波について」をテーマに開催し、参加者への防災グッズの紹介や消防署による防災講演

を行いました。大人から幼稚園児まで参加して和気あいあいとプレーして頂き、皆さんに楽しんで頂きました。



メーデーフェスタ 5月14日(土)

パザー売り上げはカンパに



ふれあいボウリング大会 6月11日(土)

三河西地協は新事務所体制でスタートし、ようやく1年が過ぎました。まだまだ未熟な地協ですが、連合愛知や構成組織・各関係団体と連携を図るとともに、

三役・幹事を中心に各加盟組合とのつながりを大切にして活動を進めていきます。